

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40 (15)	法人運営の厨房にて作られる主菜及び副菜一品が、高齢者向けのものとは言い難い。	利用者の好みを反映したメニューを提供する。	「検食票」を用い、利用者の好き嫌い、味付けの善し悪し、食べやすさ等とその都度厨房へフィードバックする。	6ヶ月
2	40 (15)	各ユニットで作られる副食一品が季節感に乏しい。利用者の能力をより生かしながら調理を行うことが望まれる。	利用者の残存能力を生かしながら、季節感のある一品料理を提供する。	毎月一品料理のメニューを見直し、利用者が調理へ参加しやすく、季節に応じた旬の食材を用いた料理を提供する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。